危険なごみの捨て方はやめよう！

リチウムイオン電池を使ったもの



充電式電池などを使ったものは、ごみと一緒に捨てられません。

リチウムイオン電池などが原因で、ごみ収集車が火事になると、ごみの収集ができなくなります。リチウムイオン電池などを捨てる時は、買ったお店かお住まいの区に捨て方をご確認ください。



処理施設が火事になった様子

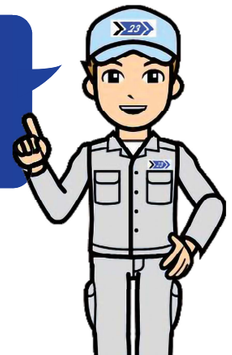
水銀を使ったもの



水銀を使ったものは、燃やすことができません。

水銀を使ったものを、燃やすごみと一緒に捨ててしまうと、清掃工場が止まってしまいます。止まった清掃工場を動かすためには、掃除をしたり、部品を交換するなど、たくさんの時間とお金がかかります。

うっかり捨ててしまわないように、正しい分別をしよう。



みんなで清掃工場を守ろう！

清掃工場が壊れてしまうと、町にごみがあふれてしまいます。毎日、気持ちよく住み続けるためにみんなができることは、ごみの正しい分別を行い、清掃工場を壊さないように守っていくことです。

- ごみの正しい分別
- ごみを減らす工夫
- 食べ残しを無くす工夫





清掃工場見学会



区民







持ち込まれたごみの検査の様子





23 Clean Authority of TOKYO

東京二十三区清掃一部事務組合

区役所など

- 清掃工場見学会の実施
- 工場だよりの配布
- 持ち込まれるごみの検査

- 環境フェアなどのイベントの開催
- ごみの出し方の案内
- ごみの資源化

清掃工場は、どんなごみでも、燃やすことができるわけではありません。
ごみの出し方のルールを守って、ごみの減量にご協力ください。
ごみの出し方については、お住まいの区へお問い合わせください。